

2017年度定例交流会報告

定例交流会が、2017年11月18日(土)にホテルメトロポリタン仙台にて開催されました。高橋 裕子学長にはご多忙の中ご来仙いただき、総勢30名で有意義な時間を過ごしました。始めに総会を開催し、及川支部長より5月に開催された同窓会本部の総会の報告、並びに、



高橋裕子学長

千駄ヶ谷の新キャンパスの概況につき報告を行いました。また、今回は山形在住の同窓生へも入会をお誘いし、多くの方にご入会いただき、「交流の輪」が広がったことも報告いたしました。続いて、高橋学長より、「Tsuda Vision 2030」を中心に講演いただきました。講演を通して、津田塾の歴史、津田スピリット「変革を担う、女性であること」についての認識を新たにしました。College から University へと大学の英語名



及川支部長

変更の経緯について興味深く伺いました。

守田 美代子さん(理1)の乾杯のご発声で始まりました昼食時の懇談では、20代から90代と世代を越えた同窓生が自己紹介、近況報告をしました。出席者それぞれが、持ち場や地域で、どのように“Make a Difference”を実践しているかを報告・共有しました。2002年に「高橋裕子先生と行く津田梅子の足跡をたずねてーワシントン・フィラデルフィア・ニューヨーク」に参加された方がおられ、プリンマー大学での思い出を語っていただきました。他方、現役の高校の先生方は、「是非、生徒たちに津田への進学を勧めたい！」と力強く語っておられました。在学中に高橋先生の講義を受けた方もおられ、感慨もひとしおだったようです。



中央が守田さん(守田さんは90歳を超えた今なお現役の美術家としてご活躍中。「津田塾だより2017Vol.68 No.1」に守田さんの作品が掲載されました。)

仙台を中心に東北在住の同窓生より、高橋学長のメディア・各方面でのご活躍の様子に対するメッセージ、母塾への想いが多数寄せられました。高橋学長のゼミ出身の同窓生から届いたメッセージからは、今も変わらぬ津田の少人数教育のビジョン「質の高い、濃い時間」が伝わってきました。最後に、Alma Mater を斉唱して閉会しました。



総会の模様



講演の模様



Alma Mater 斉唱



集合写真



来年度定例交流会の予定

日時 2018年11月3日(祝) 11:00

場所 ホテルメトロポリタン仙台